

# 重要課題に集中チャレンジ「人幸増加」への道を切り拓く

平成26年度にスタートした「青森県基本計画 未来を変える挑戦」は、いよいよ4年目に入ります。

これまでの取組により、県の観光入込客数は大幅に増加し、また、農業産出額が12年連続で東北1位を記録しているほか、合計特殊出生率が上昇傾向にあるなど、各分野で着実に成果が現れてきていますが、人口減少の克服や健康長寿県の実現など、大きな課題の解決のためには、今後も果敢に取組を進めていかなければなりません。

このため、平成29年度は、「人口減少克服」「健康長寿県」「食でとことん」の3つの戦略プロジェクトの取組を充実・強化させ、北海道新幹線開業効果や県産品のブランド価値向上・販路拡大等による県内経済のさらなる成長、人口の社会減に歯止めをかけるための若者や女性の県内定着の促進、そして団塊の世代がすべて75歳以上を迎える西暦2025年の超高齢化時代到来への対応など、集中的に対策を講じ、一歩ずつ「人幸増加」への道を切り拓いていきます。

このため、平成29年度は、「人口減少克服」「健康長寿県」「食でとことん」の3つの戦略プロジェクトの取組を充実・強化させ、北海道新幹線開業効果や県産品のブランド価値向上・販路拡大等による県内経済のさらなる成長、人口の社会減に歯止めをかけるための若者や女性の県内定着の促進、そして団塊の世代がすべて75歳以上を迎える西暦2025年の超高齢化時代到来への対応など、集中的に対策を講じ、一歩ずつ「人幸増加」への道を切り拓いていきます。



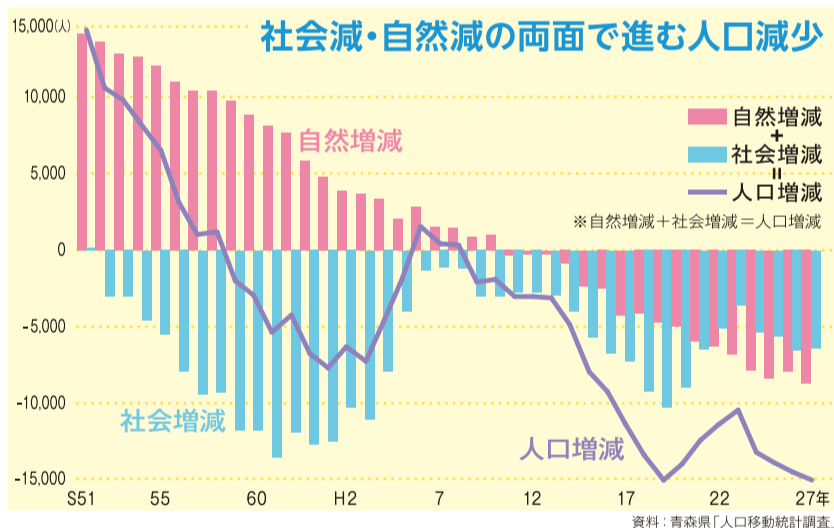
## 多様な人財が支え合う活気あふれる地域へ

地域の経済と生活機能を維持する仕組みをつくるため、農山漁村における「地域経営」のレベルアップを図るほか、住民主体の地域づくりや持続可能な交通ネットワークの構築、地域産業を支える事業者等の経営基盤の強化などに取り組みます。

また、人口増加につなげる取組として、特に、若者、女性などの県内定着や県外からの還流促進に重点的に取り組むこととし、高校生や大学生等については関係者の相互理解の促進や、

インターンシップの実施などを通じた県内就職率の向上を図り、女性については仕事と子育ての両立やキャリア形成などを地域全体で応援する仕組みをつくっていきます。

このほか、北海道道南地域との連携の活発化や、発展著しいアジア地域との交流の輪の広がりなど、さまざまな好機を捉えて、交流人口の拡大を促進し、青森県のさらなる成長につなげていきます。



これまでの成果

農山漁村における「地域経営」の広がり  
【地域経営体数】H25(年度): 202 → H27(年度): 231

移住相談件数の増加  
H26(年度): 79件 → H28(年度): 468件  
(H28.12月末現在)

国内外からの観光入込客数の増加  
【外国人延べ宿泊者数】H25: 57,130人 → H28: 145,370人  
(速報値)

合計特殊出生率が上向き  
H25: 1.40 → H27: 1.43

## 人口減少克服プロジェクト / 87事業 10.7億円

- 1 持続可能な地域をつくる 24事業 2.1億円**
  - 農山漁村「地域経営」担い手育成システム確立推進事業
  - 次世代の人づくりスタートアップ事業 など
- 2 人口増加につなげる移住・定住促進 30事業 3.6億円**
  - まるごとあおもりUIターン雇用支援事業
  - 高校と県内企業の連携ネットワーク強化事業 など
- 3 交流人口を増やす仕組みをつくる 26事業 4.1億円**
  - 青函周遊観光定着化推進事業
  - 青森県・済州特別自治道交流推進関連事業 など
- 4 子どもを産み育てやすい環境をつくる 7事業 0.9億円**
  - 結婚から子育て応援企業支援事業
  - 魅力ある保育所等促進事業 など

